



令和3年度 長野県日本語交流員養成 初期研修受講者募集

全5回

6/17
締切

オン
ライン

長野県内には、現在、約35,700人の外国人の方が暮らしています。
その中には、地域の一員として活躍すること、そのためにも日本語を学ぶことを望んでいる方々が大勢います。
日本語交流員として、地域とのつながりのサポートや日本語学習の支援をしながら、多文化共生の地域づくりを目指してみませんか。

形式・日時

形式	実施日	時間	その他
オンライン	令和3年7月3日(土)	午前10:00から 正午まで (2時間)	自宅における受講を原則とし、自宅で受講できない者向けに、以下施設内に特設会場を設置(事前 申出必須) もんぜんぷら座 佐久市役所 ※7月3日、17日のみ ワークテラス佐久 ※7月10日、24日、31日のみ 駒ヶ根市役所
	令和3年7月10日(土)		
	令和3年7月17日(土)		
	令和3年7月24日(土)		
	令和3年7月31日(土)		

※裏面もご覧ください。

対象者

長野県における活動を通じて、地域住民の意識を変えていく重要な役割ができ、多文化共生に興味のある者
※日本語学習支援の活動の経験や資格有無、国籍等は問いません

定員

40名 ※定員を超えた場合は書類選考を行う場合があります

申込期間

令和3年5月27日(木) 午後1:00から
令和3年6月17日(木) 午後5:00まで
申請方法は裏面にをご覧ください。

その他

原則として、全5回出席してください。
4回以上出席された方には、修了証をお渡しいたします。
詳細については裏面及びホームページをご覧ください。
<https://www.pref.nagano.lg.jp/kokusai/r3jigyyou.html>



日本語交流員とは

日本語を指導する日本語教師と協力しながら日本語学習のお手伝いをする方です。
また、外国人が地域で安心して生活し、活躍できるよう地域に溶け込むサポートを担っていただく方です。
※日本語教師とは異なります

主催：長野県 共催：(公財)長野県国際化協会
協力：長野市、佐久市、駒ヶ根市

【申込み・問合せ先】

長野県県民文化部文化政策課多文化共生・パスポート室

TEL 026-235-7173

E-mail tabunka-c@pref.nagano.lg.jp

日本語交流員として ～活動を想定してみよう～

日 時：令和3年7月3日（土） 午前10：00から正午まで

講 師：特定非営利活動法人 中信多文化共生ネットワーク 日本語教育アドバイザー 佐藤 佳子 氏

※本事業で養成された日本語交流員による体験談あり

長野県、地域の独自性 ～どんな特徴があり、どんな日本語教室があり、学習者がいるのかを知ろう～

日 時：令和3年7月10日（土） 午前10：00から正午まで

講 師：上田女子短期大学 総合文化学科 学科長 大橋 敦夫 氏

やさしい日本語 ～日本語交流員として身につけておくべき日本語のスキル～

日 時：令和3年7月17日（土） 午前10：00から正午まで

講 師：信州大学 人文学部 人文学科 准教授 坂口 和寛 氏

日本語交流員の役割と多文化共生（学習者の背景に対する理解） ～日本語交流員の役割を学ぶとともに多様性を認め合おう～

日 時：令和3年7月24日（土） 午前10：00から正午まで

講 師：武蔵野大学 グローバル学部 日本語コミュニケーション学科 准教授 神吉 宇一 氏

多文化コミュニケーション ～コミュニケーションから相手の文化を尊重しよう～

日 時：令和3年7月31日（土） 午前10：00から正午まで

講 師：武蔵野大学 グローバル学部 日本語コミュニケーション学科 准教授 神吉 宇一 氏

※ オンライン会議システム（Zoomミーティング）を利用するため、インターネットに接続できる環境及びマイク・カメラが必要です。また、通信料等の費用は受講者負担となります。**ご自宅でオンラインによる受講が難しく特設会場での参加を希望される方は、応募時、必ず指定の入力欄で申し出てください。**

受講の申込みは電子申請で

令和3年6月17日（木）午後5：00まで

次のURLまたはQRコードから申込書の画面にアクセスし、お申込みください。

【申込先URL】

https://s-kantan.jp/pref-nagano-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=12196

※受講の可否につきましては、**令和3年6月25日（金）午後5：00まで**に登録いただいたメールアドレスに連絡をさせていただきます。



©長野県アルクマ

新型コロナウイルス感染症対策について

感染拡大防止のため、特設会場受講者へは、手指の手洗い・消毒の徹底、マスクの着用、接触確認アプリの導入、体調不良時の欠席等、基本的な感染対策をお願いすることとなります。

また、感染拡大状況によっては特設会場閉鎖の可能性がありますので、ご承知おきください。